

1年生社会科 「模擬裁判」を行いました。

2月10日(火)に大村さくら法律事務所の曾場尾雅宏様をお招きして、模擬裁判を実施しました。

模擬裁判では、生徒が裁判官役、弁護人役、検察官役と担当し、傷害事件について裁判を行いました。模擬裁判の途中でポイントとなる場面では、解説をいただき、模擬裁判後には、生徒一人一人が裁判員としての立場で判決を考え、意見を共有しました。

模擬裁判のポイントでは、この裁判の場面では裁判官が〇〇の確認を行っているということや裁判はスポーツで例えると弁護人と検察官との試合で裁判官が審判のような形式など分かりやすい内容に生徒も集中して話を聞いていました。

模擬裁判後の判決を考える際には、ニュースや新聞記事の断片的な情報だけではなく、模擬裁判の内容を踏まえることが大切だと分かり「新聞記事だけでは被告人が悪い人という印象であったが、裁判を見るとそうではなかった」という気付きや、「裁判には罪を犯した人を裁くというイメージがあったが、検察官と弁護人が争って裁判官が最終的に決めるということが分かった。」と理解が深まりました。

